



県の基本目標「有徳の人」

- ① 自らの資質・能力を伸長し、個人として自立した人
- ② 多様な生き方が価値観を認め、人として関わり合いを大切にする人
- ③ 社会の一員として、よりよい社会づくりに参画し、行動する人

校訓 **明るい心できれいな言葉**
 学校教育目標 **本気でやる子！**

熱海市教育振興基本計画

- ① 子どもの力を伸ばします
- ② 学校・教職員の力を高めます
- ③ みんなで子どもの未来を応援します
- ④ 生涯学習の振興

重点 ○相手を意識して聞こう・話そう
 目標 ○自分や友達のよさをお互いに認め合おう

C

- ① 相手の話を分かろうと意識して聞いている子 90%
- ② 相手が分かるように話そうと努力している子 90%
- ③ 単元テストの平均点80点以上(定着度は平均点以上)
- ④ 研修を意識した授業を行っている教員 100%

- ① きれいな言葉をつかう子 75%
- ② 気持ちのよいあいさつをする子 90%
- ③ 人間関係づくりに関するプログラムを実状に合わせ、活用しているクラス 100%

- ① 運動場で進んで遊んでいる子80%
- ② 新体力テスト全国・県平均以上
- ③ 食事や睡眠に気をつけて生活している子 80%
- ④ 歯ッピークラスを目指して歯科治療率 90%
- ⑤ ノーゲームデーを守っている子 75%
- ⑥ マスクの着用や手洗い、うがいの徹底 100%

全教職員で全児童を育てるための合い言葉：目をかけ、手をかけ、言葉をかける

D

対話を通して自ら学びに向かう子ども

「問い」が生まれ、子どもたちが、互いにかかわりあい、進んで考える授業を目指す教職員

- 授業改善への取組
- 基礎・基本の確実な定着

相手の気持ちを考えて関わる子ども＜思いやりの心の育成＞

受容的・共感的・肯定的な雰囲気や好ましい人間関係をつくる教職員

- 子どもとの関わりを通して自尊感情（自己肯定感・自己有用感等）の育成

思いきり遊ぶ・思いきり運動する子ども
健康衛生意識を高め、行動する子ども

計画的・継続的な指導で、心も体も健全な子どもの発達を目指す教職員

- 計画的な体力づくり
- 自己健康管理意識の育成（感染症予防の徹底）

〔日々の教育活動〕ふわふわ言葉を奨励する教育活動 主体的で対話的な授業（研修と実践） 手洗い・マスク等を励行し健康を保つ子 苦手なことに根気よく向き合う第二塾・通級指導教室
 目標に向かって毎日行う朝運動 短時間で根気よく行う清掃 思いやりを育む児童会活動・たてわり活動 気持ちを整えてのぞむ儀式的行事 全学年が協働して行う運動会 心を豊かにする音楽教室・市内音楽発表会・書き初め大会 健康意識を高める健康診断・健康タイム・すこやかチェック・ノーゲームデー・給食記念週間 安全意識を高める交通安全・防災・防犯訓練
 経験し探究する校外学習・見学・旅行 学童との連携や同じ歩調の指導 小1プロブレムを解消する幼保小の連携 中1ギャップに備える小中連携 他校と交流する陸上記録会・4校合同夢先生 事務室と協働した計画的な予算執行 等

学校教育目標と資質・能力の関わり

本気でかんがえる子

本気でやさしい子

本気できたえる子

P

知識・技能の習得

- (低) 相手にはっきり聞こえる声で話せるようになる。
- (中) 自分の考えを相手に分かりやすく話せるようになる。
- (高) 教科書の言葉を使い、要点をまとめながら話せるようになる。

- ・語彙を増やす。
- ・基礎・基本が定着している。
- ・ICT(タブレット等)を活用した学習の進め方について理解している。

- (低) ・ふわふわ言葉を使って友達と関わろうとしている。
- ・正しいあいさつや言葉遣い、学校のきまりを知っている。
- (中) ・正しい言葉を遣おうと意識している。
- ・進んで友達のよさを見つけて、仲良く活動しようとしている。
- (高) ・共感的に話を聞き、相手の思いに寄り添おうとしている。
- ・TPOに応じた言葉遣いをしている。

- (低) ・朝食を食べ元気に登校できるようになる。
- ・マスクの着用や手洗いなど、基本的な衛生習慣を身につける。
- (中) ・バランスの良い食生活を意識する。
- ・マスクの着用や手洗い・うがいの大切さを理解し、生活に生かそうとする。
- (高) ・3色の栄養素が揃った食生活を意識する。
- ・マスクの着用や手洗い・うがいの必要性を理解し、お互いに予防する意識をもって生活する。
- ・運動の特性に応じた技能を身に付け、けがの防止、病気の予防について理解している。

思考力・判断力・表現力等の育成

- (低) 人の話を最後までしっかり聞こうとしている。
- (中) 友達の考えを自分の考えと比べながら聞いている。
- (高) 自分の考えを深めたり、広げたりするように聞いている。

- ・お互いの考えを認め合い、対話を通して課題を解決しようとしている

- (低) ・ルールを守って、友達と楽しく活動している。
- (中) ・友達や他学年の人のことを考えた行動や発言をしている。
- ・ルールやマナーを守って、協働して活動している。
- (高) ・自分や仲間の思いを形にするために、よりよい判断や表現をしようとしている。

- (低) ・校内で安全な生活をしている。
- ・食物の栄養を知り、好き嫌いをなく食生活をしている。
- ・運動遊びを工夫している。
- (中) ・周りの状況を考え、安全に生活している。
- ・栄養バランスのよい食事を工夫している。
- ・運動のめあてをもち、課題解決の工夫をしている。
- (高) ・命の大切さを理解し、周りの状況を考え、安全に生活している。
- ・健康のため生活習慣や食事の方法を工夫している。
- ・個人やグループの運動の課題を見つけ、その解決のための方法を工夫している。

学びに向かう力 人間性

- (低) めあてに向かって取り組もうとしている。
- (中) 課題を解決するために粘り強く、取り組もうとしている。
- (高) 課題に対して、達成するためのよりよい方法を自分で選択し、学習を進めようとしている。

- (低) ・自分の役割について知り、友達と助け合いながら、その責任を果たそうとする。
- (中) ・集団の中で自分の役割について学び、仲間と協力しながら、責任を果たそうとする。
- (高) ・様々な立場の意見を尊重し、主体的に問題を解決しようとしている。

- (低) ・元気に外で遊び、体育や朝の運動に本気で取り組もうとしている。
- (中) ・食事や健康の大切さに気付き、健康の保持増進に努めている。
- ・めあてをもち、積極的に運動や体力作りに取り組もうとしている。
- (高) ・食事、健康、安全の大切さに気付き、健康の課題を認識し、保持増進に努めている。
- ・運動の課題を解決し、さらなる目標をもって、主体的に運動に取り組もうとしている。

第二っ子の実態

- 意欲的に取り組む。
- 仲間と交流することができる。
- △ わかりやすく話すことが苦手
- △ 家庭学習への取組の様子に差がある。
- △ 根気よく課題に取り組む、思考を深めることが苦手

- 明るく元気、素直、やさしい、誰でも受け入れる。
- みんなと仲良く遊ぶ。
- △ 学んだことを日常生活に生かすことが苦手
- △ 自分の思いを表現することが上手ではない。

- 外遊びが好き
- 学校を休まないことへの意識が高い。
- △ 遅寝・早起きで睡眠不足
- △ 本気で運動に取り組む姿に差がある。
- △ 持続力・集中力が不足

学校の内外で子どもたちの安全・安心を守る PTA役員、学校評議員、民生児童委員、連合町内会役員、健全育成会役員の方々との連携

